

# 大里地域スポーツ複合公共施設整備調査検討業務委託 仕様書

## 1 業務名称

大里地域スポーツ複合公共施設整備調査検討業務委託

## 2 業務概要

本業務は、大里地域スポーツ複合公共施設（以下、本施設）の整備にあたり、「北九州市公共施設マネジメント実行計画」に基づく『モデルプロジェクト再配置計画（大里地域）』を含む現在までの検討結果を踏まえ、施設計画における条件整理やライフサイクルコストを見据えた環境性能について検討するとともに、事業者ヒアリングを行い事業の実現可能性を検証する。

また、これらの検討結果を踏まえ、性能発注に向けた実施方針及び要求水準書を作成する。

## 3 履行期間

契約締結日から令和7年3月31日まで

## 4 施設建設地

大里地域スポーツ施設ゾーン（北九州市門司区不老町）・・・別図参照

## 5 業務内容

### (1) 条件整理

令和5年度までの検討結果のほか、必要となる検証を実施するとともに、これまでの検討内容を踏まえ、本業務委託を円滑に実施する上での方向性を検討する。

### (2) 環境性能の検討

施設の環境性能とライフサイクルコストを含めた経済性について検証し、本施設に最適なモデルプランについて検討する。

- ① ZEB化目標水準の検討
- ② 外皮性能の検討
- ③ 総合的な設備方式・性能の検討（熱源、空調等）
- ④ 再生可能エネルギー導入の検討
- ⑤ 温熱シミュレーション（WEBプログラム等）による最適化の検討
- ⑤ 標準的な整備との比較（省エネルギー、経済性等）

### (3) 建築構造等の検討

「5(2)環境性能の検討」を行うにあたって必要な建築構造や設備等について、検討を行う。なお、地質調査（ボーリング調査）については、別途発注するものとする。

(4) 事業者へのヒアリング（10事業者以上）

「5（2）環境性能の検討」におけるモデルプランの実現性や実施方針及び要求水準書の妥当性等について、民間事業者へヒアリング調査を実施し、その結果をそれぞれに反映させる。

(5) 実施方針の作成

① 事業内容

- ・施設概要
- ・事業方式
- ・事業範囲
- ・事業スケジュール
- ・敷地条件及び施設条件 ほか

② 募集及び選定方法

- ・募集及び選定の方法
- ・審査及び優先交渉権者決定の手順
- ・募集及び選定のスケジュール
- ・参加要件
- ・リスク分担 ほか

(6) 要求水準書の作成

前項までの検討結果を踏まえるとともに、対象施設の主な利用団体等へのヒアリング調査を実施し、その結果も踏まえ、要求水準書を作成する。

- ・募集及び選定の方法
- ・事業概要及び施設概要
- ・施設に関する要求水準
- ・事前調査に関する要求水準
- ・設計に関する要求水準
- ・建設に関する要求水準
- ・工事監理に関する要求水準
- ・備品等に関する要求水準

(7) 財政負担額の算定

要求水準書に対応した設計・工事及び工事監理に係る費用を算定する。

## 6 成果品・提出先

(1) 成果品

本業務の成果品は、報告書2部、電子データ(CD-ROM：Word、Excel、PDF形式ほか)2部とする。なお、成果品は、すべて発注者に帰属するものとする。

(2) 提出先

北九州市都市ブランド創造局スポーツ振興課

## 7 その他

- (1) 受託者（以下「乙」という。）は、業務着手にあたり委託者（以下「甲」という。）と詳細な協議を行うとともに、「甲」の承認を受けた後、作業を進めるものとする。
- (2) 「乙」は本仕様書に基づき、本業務を実施するものとし、本仕様書に定めのない事項、あるいは作業過程において疑義が生じた場合は、速やかに「甲」と協議し、指示を受けるものとする。
- (3) 「乙」は業務上での各種資料等の取り扱いについて、十分に注意を払うものとし、その業務内容及び業務にかかわる資料を他に漏洩したり、当該業務目的以外に使用してはならない
- (4) 本業務委託に必要な資料について、「乙」は入手できるように努めること
- (5) 本作業に先立ち、「乙」は工程表を作成し、「甲」の承認を受けるものとする。
- (6) 「乙」は委託期間内に本業務委託を完了し、速やかに成果品を「甲」に提出し、その検査を受けるものとする。
- (7) 「乙」は資料を作業中及び作業終了後も厳重に保管すること。
- (8) 本業務委託について、業務完了後においても誤りが発見された場合は、速やかに訂正を行うものとする。
- (9) 下記事項に要する費用はすべて「乙」の負担とする。
  - ① 「乙」の不注意によって生じた業務上の損失補償費用
  - ② 「乙」が第三者に与えたすべての損害賠償費用

### 【別図】

